

## 九重山

### 概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

### 噴煙活動の状況

噴煙は白色・ごく少量、噴煙高度の最高は 600m(1月：600m)で、特に異常は認められませんでした(図1、図3)。

### 地震・微動活動の状況

火山性地震の回数は 34 回(1月：63 回)で、1 日あたり 0 ~ 4 回と少ない状態で経過しました(図2、図4、図5)。地震の震源は、主に久住山の西北西約 5 km 及び硫黄山付近でした(図6)。

火山性微動の発生はありませんでした。

### 地殻変動の状況

GPS による地殻変動観測では、長者原 - 牧ノ戸峠、長者原 - 坊ガツル、牧ノ戸峠 - 坊ガツルの各観測点間の基線長には、火山活動に起因する変化は見られませんでした(図7)。

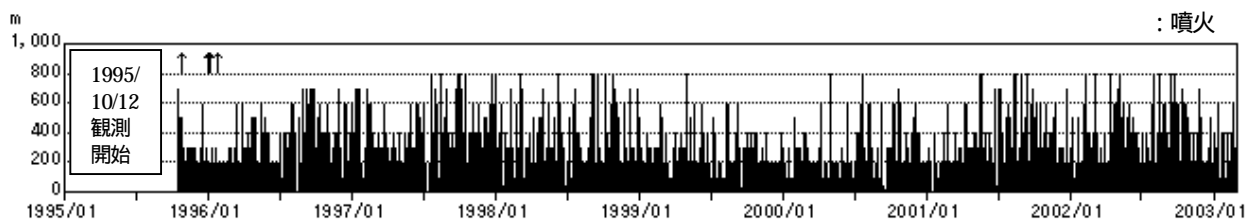


図1 日別噴煙最高高度(1995年10月12日～2003年2月28日)

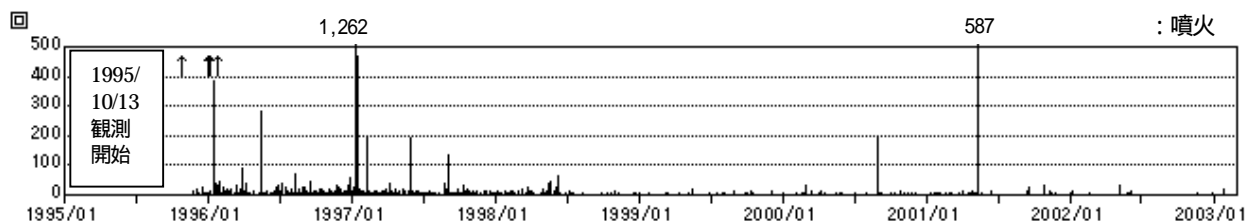


図2 日別地震回数(1995年10月13日～2003年2月28日)

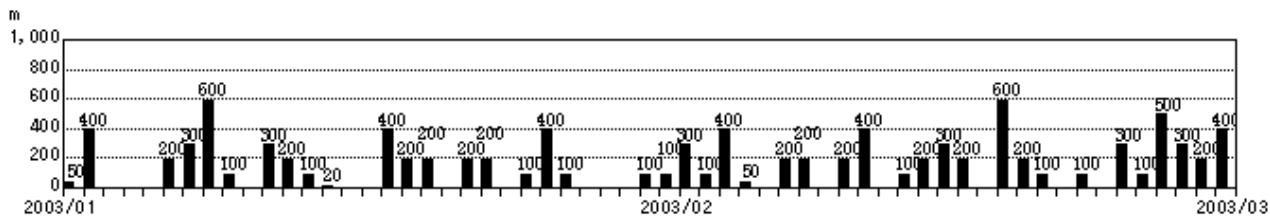


図3 日別噴煙最高高度(2003年1月1日～2003年2月28日)

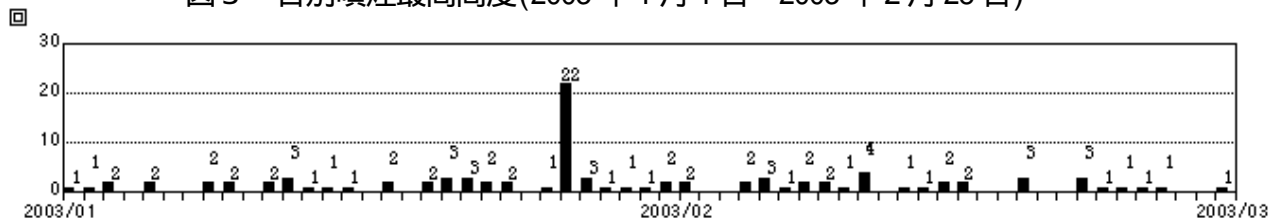


図4 日別地震回数(2003年1月1日～2003年2月28日)

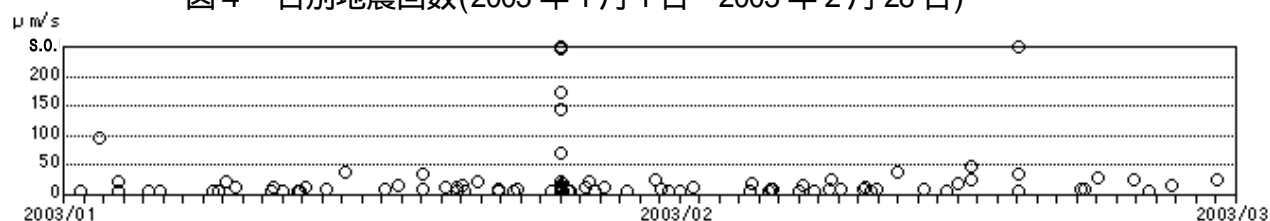


図5 火山性地震の最大振幅(A点上下動) (2003年1月1日～2003年2月28日)

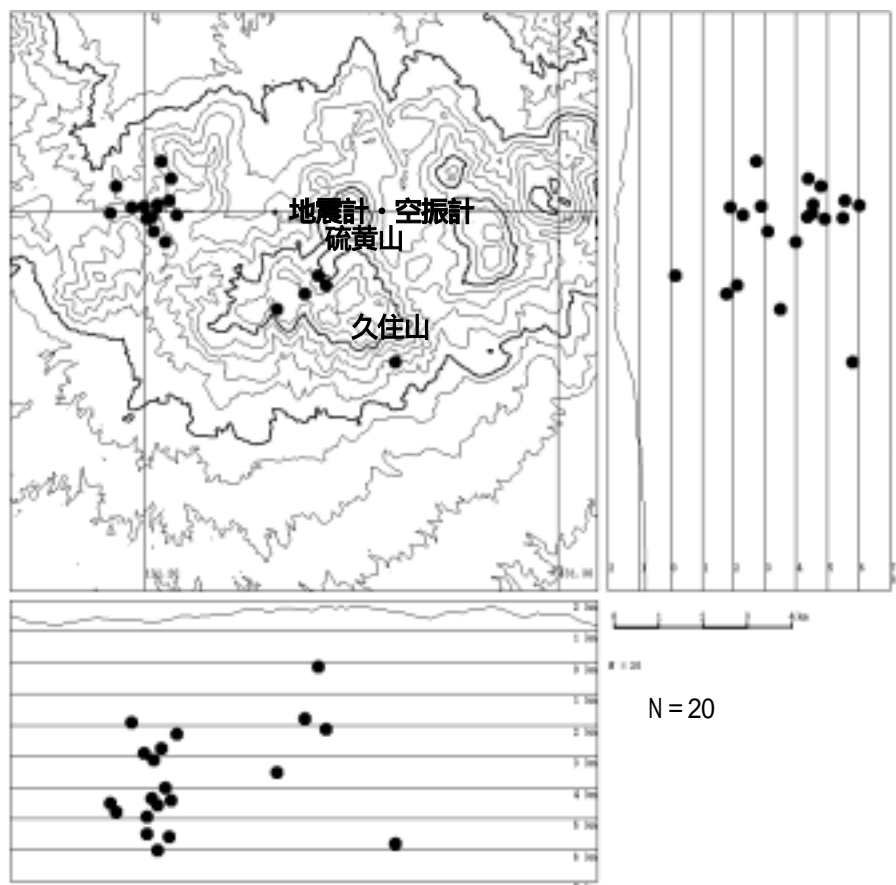
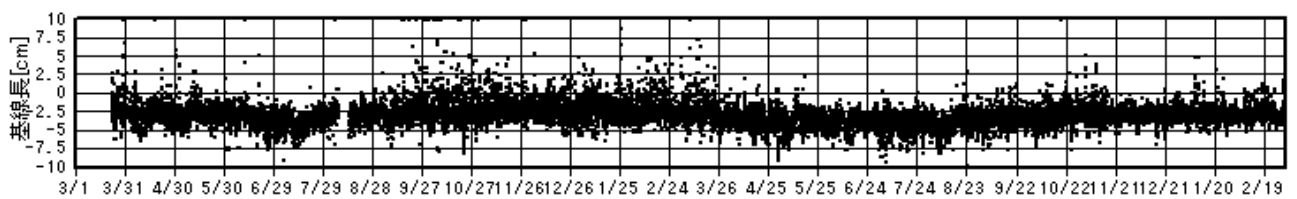
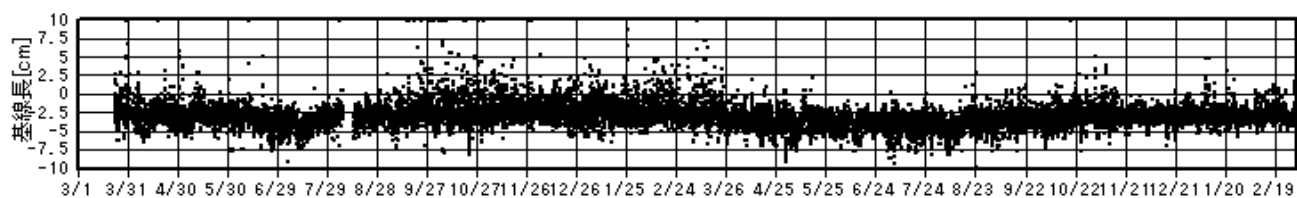


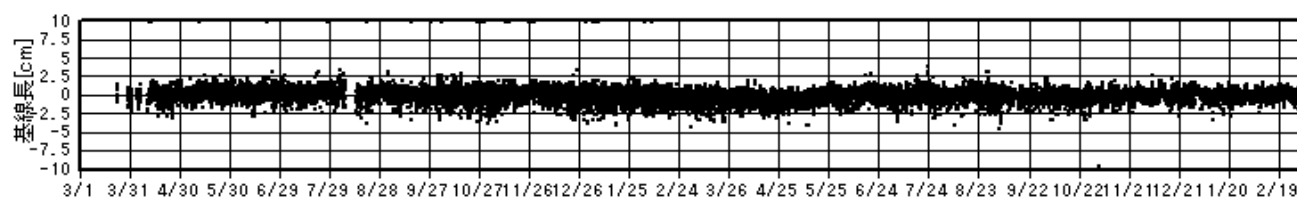
図6 火山性地震の震源分布(2003年1月1日～2003年2月28日)  
(広域の地震観測網と火山の地震観測点を使用して震源を求めた。)



長者原 - 牧ノ戸峠の基線長(2001 年 3 月 22 日 ~ 2003 年 2 月 28 日)

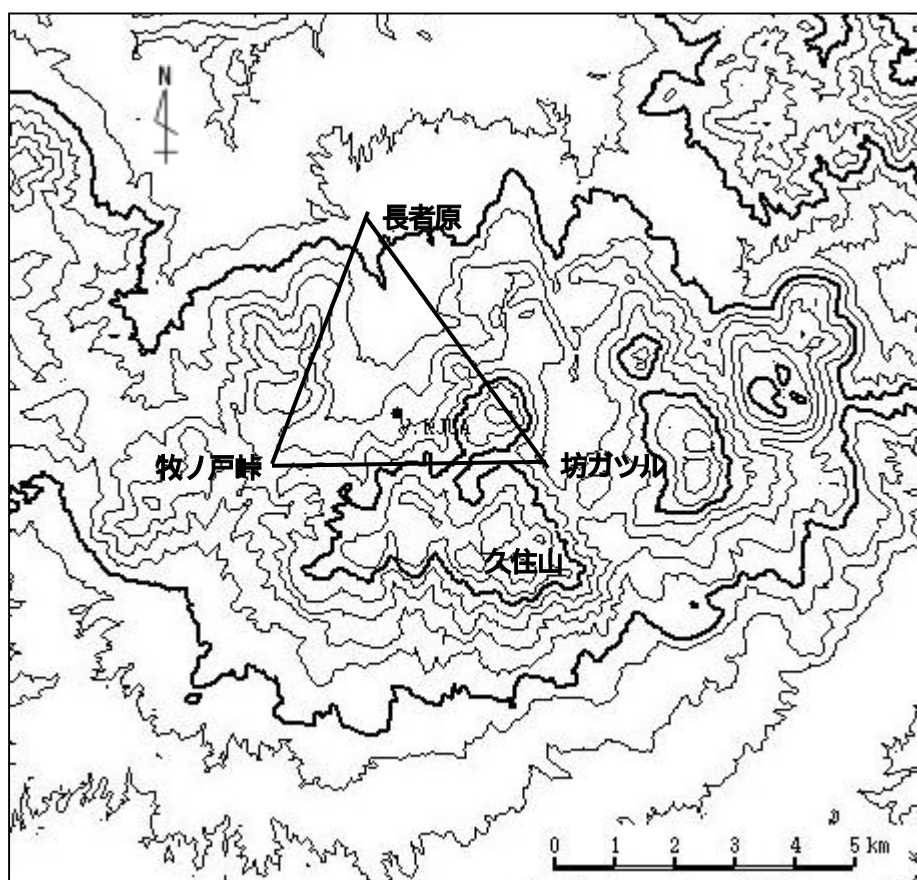


長者原 - 坊ガツルの基線長(2001 年 3 月 18 日 ~ 2003 年 2 月 28 日)



牧ノ戸峠 - 坊ガツルの基線長(2001 年 3 月 22 日 ~ 2003 年 2 月 28 日)

図 7 GPS による基線長



- 気象庁観測点
- 遠望カメラ1点(長者原)
- 地震計1点( )
- 空振計1点( )
- GPS3点( )

図 8 観測点配置図